

No36 上腕骨・肩関節の手術を受ける患者様へ
～経口補水療法～

ID @PATIENTID
氏名 @PATIENTNAME

月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
経過	入院日	手術前日	手術当日(術前)	手術当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目		
目標	手術に対する不安が最小限である			麻酔・手術後の経過に問題がない								
治療	<ul style="list-style-type: none"> 家で飲んでいる薬がある場合は看護師にお知らせ下さい。(目薬・貼り薬・塗り薬も教えて下さい) 痛みがある場合は、坐薬や飲み薬を使います。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術する方の腕に印を付けます。 指示のあった薬のみ内服します。 	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示があるまで酸素マスクをつけます。 夕方方に抗生剤の点滴を行います。 尿道に管が入ってきます。 創部に血液が溜まらないようにするための管が入ってくる場合があります。 痛みがある場合は坐薬や注射などの痛み止めを使用できません。看護師に声をおかけください。 	<ul style="list-style-type: none"> 朝抗生剤の点滴を行います。 点滴が終了したら、針を抜きます。 朝、尿道に入っている管を抜きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 創部に管が入っている場合は抜きます。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術後の傷の状態にもよりますが、手術後3日目から6日目までの間で退院となります。 					
処置												
検査測定	<ul style="list-style-type: none"> 入院時に検温(体温・脈拍・血圧などの測定)を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術前に検温を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 帰室直後から検温を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 採血を行います。 							
入院生活	食事	<ul style="list-style-type: none"> ()食になります。 痛みの具合を見ながら、1OF食堂を利用して頂くことが可能です。 	<ul style="list-style-type: none"> 21時以降、食事することはできません。 飲水は可能です。(指示のあった飲料水を摂取してもらいます) 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、食事はできません。 AM6時30分・AM10時 まで飲水は可能です。(指示のあった飲料水を摂取してもらいます) 	<ul style="list-style-type: none"> 酸素終了後、飲水が可能となります(少量ずつ)。 	<ul style="list-style-type: none"> ()食になります。 						
	活動	<ul style="list-style-type: none"> 特に活動の制限はありません。 手術する側の腕を三角巾または装具で固定します。 			<ul style="list-style-type: none"> ベッド上安静です。(ベッドは30°まで上げることができます) 手術した側の腕は、手術後も安静の為に三角巾または装具で固定します。 	<ul style="list-style-type: none"> 腕を固定したまま歩行することができます。 						
	清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴を行うことができます。(装具または三角巾での固定は、シャワー浴時に外すことができます。シャワー浴後に看護師に固定を確認してもらってください) おひとりでシャワー浴ができない方は看護師がお手伝いします。 				<ul style="list-style-type: none"> 看護師が体を拭くお手伝いをします。 腕の固定や傷を濡らさないように下半身のシャワー浴を行うことができます。 洗髪をすることができます。自分で行う事ができない場合は、看護師がお手伝いします。 						
説明指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院日または翌日に主治医から手術の説明があります。 麻酔科医師からの説明があります(午後～夕方)。 	<ul style="list-style-type: none"> 手術同意書を看護師に渡してください。 看護師が手術についての説明を行います。 		<ul style="list-style-type: none"> 術中・術後は連絡が取れるようにしてください。 原則、手術室の控室か、病棟でお待ちください。 		<ul style="list-style-type: none"> 手術後、薬剤師が薬について説明に伺うことがあります。 ★退院後の生活について説明します！ ①傷はまだ抜糸されていません。傷を濡らしたり、ぶついたりしないよう気をつけて下さい。ガーゼは次回外来までそのままにしておいてください。 ②傷の痛みは徐々に落ち着いてきます。必要に合わせて痛み止めを使ってください。 ③急な発熱やガーゼに新しい汚れが認められた場合は外来受診して下さい。 ④自宅でのリハビリは医師の指示に従っていきましょう。 						